

# 商工会だより

第195号

令和6年11月1日

揖斐川町商工会

揖斐川町上南方 165-1 TEL 22-6185 FAX 22-2561

URL <https://www.gifushoko.or.jp/ibigawa/>

## 産業フェスティバル予告

11月16日(土)、17日(日)午前9時から午後3時に、「第8回いびがわ産業フェスティバル」が開催されます！秋の一大イベントを一緒に楽しみましょう！

### 【会場】

J A いび川本店・揖斐中央支店前駐車場、地域交流センター「はなもも」

### 【出店内容】

#### ・グルメコーナーなど

商工会ブースでは、女性部を含め16の会員事業者が出店します。

女性部では、焼きそばとお茶の販売をしますので、ぜひお越しください！

#### ・バッテリーカー乗車体験（雨天中止・8歳以下は保護者同伴）

工業部会では、バッテリーカーの乗車体験を行います。無料で乗ることができますので、ぜひ家族で一緒にご来場ください。

#### ・はたらく作業車展示

地元の重機関連会社様の協力のもと、迫力のある作業車を間近で見ることができます！



(昨年度の会場の様子)

なお、当日は混雑が予想されますので、乗り合わせてご来場いただくようお願いします。

## 女性部

揖斐川町商工会女性部では、福井県池田町女性部が10月14日(月)に開催をしていた「冠山峠クラウンロードスタンプラリー」の研修に合わせて交流をしました。

谷汲華厳寺では、谷汲観光協会、商工会女性部でもある北野さんにガイドをお願いし、谷汲の歴史や華厳時の特色等の説明を頂き色々な話を聞くことができました。

また、食事もご一緒し、両町商工会女性部の活動内容や取り組みをお互いに報告し、両町の部員同士の交流を深める大変有意義なひと時となりました。



## 青年部

### ★ゲッター選手権

10月13日（土）から10月14日（日）に福井県池田町で開催されたゲッター選手権に参加しました。

結果は2回戦で敗退しましたが、参加した部員たちは全力を尽くし、健闘しました。また、キッチンカーで参加をしていた池田町商工会の青年部長や、ゲッターに参加していた池田町商工会女性部とも大会を通じて交流できました。

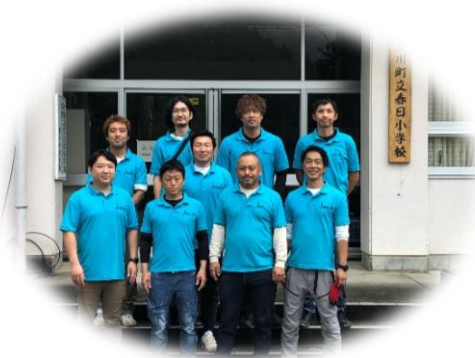
宿泊施設は農村 de 合宿キャンプセンター（廃校となった小学校をリノベーションした施設）で、夕食ではレセプションが開催されました。ジビエ料理、越前そば、地元食材を使用した漬物など、地元の郷土料理を堪能し、部員同士の親睦を深める貴重な機会となりました。

※ゲッターとは、チーム全員で「木製の長い下駄」を履き、50mの直線コースをいかに早く駆け抜けるかを競い合う福井県池田町で考案されたスポーツです。



### ★春日小学校の生徒に向けた思い出作り事業

10月19日（土）に青年部では、今年度での閉校が決定している春日小学校や幼稚園の子供達に向けた思い出作り事業を実施し、小学校の校庭で気球を浮かばせました。雨や風などが予想されており、天候が危ぶまれましたが、無事に気球体験を行うことができました。子供たちは怖がりながらも空中からの校舎や風景楽しんでおり、子供達の閉校の思い出に花を添えることができました。



## 春日支部

### ★「こいやーかすがまつり」を開催しました！

10月20日（日）に、「かすがモリモリ村」の駐車場で「こいやーかすがまつり」が開催され、メインステージでは「春日の太鼓踊り」や地域の方々の発表等がありました。また、参加型イベントにて豪華景品多数の「わらざうり飛ばし」や「丸太切大会」が催され、大いに盛り上がりました。

春日支部活動の一環として屋台わたあめを無料配布し、地域の皆様に喜んで頂きました。



## 工業部会

### ★四町商工会工業部会視察研修を実施しました！

四町商工会工業部会（神戸町商工会・池田町商工会・大野町商工会・揖斐川町商工会）では、10月29日（火）に、幹事である大野町商工会の会員「大里研究所」にて視察研修を行い、各町から合計12人の会員が参加をしました。

大里研究所は、「健康に年を重ねること」をテーマに高齢化社会における予防医学による医療費削減への貢献を目指し、様々な大学や研究機関と共同でパパイや発酵食品の研究を行っている企業で、林幸康理事長から、一般的な健康食品との違いや、特殊な製造工程などについての説明がありました。幅広く会話や質問が交わされ、町の垣根を超えた繋がりを深めることができ、充実した研修となりました。



## 小規模企業景気動向調査 [2024年9月期調査]

～産業全体の全 DI が改善も、消費低迷・コスト高により停滞感が継続している小規模企業景況～

### ＜産業全体＞

9 月期の産業全体の景況は、売上額 DI が小幅に上昇した。インバウンドおよび国内需要の回復の影響を受けたサービス業、公共工事を中心に需要が堅調な建設業がけん引したことが、前月比でマイナスの DI がなかった主要因としてあげられる。一方で、全産業において、あらゆるコスト高による停滞感について言及するコメントが継続して多くあり、改善傾向にあるとは言えない状況である。

| DI   | 8 月    | 9 月    | 前月比 |
|------|--------|--------|-----|
| 売上額  | 25     | 47     | 22  |
| 採算   | ▲ 16.1 | ▲ 15.6 | 0.5 |
| 資金繰り | ▲ 126  | ▲ 122  | 0.4 |
| 業況   | ▲ 110  | ▲ 105  | 0.5 |

### ＜製造業(食料品、繊維、機械・金属)＞コスト高等が継続する中、業種によって業況が分かれる製造業

製造業は、売上額 DI が小幅に上昇し、業況 DI はわずかに低下した。

食料品・繊維関連は、売上額 DI が上昇した。要因として、観光業の好影響を受けたことがあげられる。機械・金属関連は、売上額・採算・業況 DI が低下した。厳しい経営状況から、設備投資を控える傾向に関するコメントがある反面、高度な設備を設置している事業者の売り上げが増加傾向にあるとのコメントもあり、難しい局面であることが窺える。

| DI   | 8 月    | 9 月    | 前月比   |
|------|--------|--------|-------|
| 売上額  | 16     | 36     | 20    |
| 採算   | ▲ 18.8 | ▲ 18.7 | 0.1   |
| 資金繰り | ▲ 139  | ▲ 140  | ▲ 0.1 |
| 業況   | ▲ 135  | ▲ 142  | ▲ 0.7 |

### ＜建設業＞改善傾向から、価格転嫁等の前向きな取り組みを進めていきたい建設業

建設業は、売上額 DI が大幅に上昇し、採算・資金繰り・業況 DI は小幅に上昇した。

公共工事を中心として需要が堅調であるとのコメントが多かったが、民間工事については減少傾向であるとのコメントも継続して多く、公共工事の受注状況によって事業者の業況が二極化している。前月と比較して、価格転嫁を徐々に進められているとのコメントが増えており、人手不足等の長期的な課題が継続しているものの、前向きな傾向が一部見られた。

| DI   | 8 月    | 9 月    | 前月比 |
|------|--------|--------|-----|
| 売上額  | 50     | 113    | 63  |
| 採算   | ▲ 14.3 | ▲ 11.4 | 2.9 |
| 資金繰り | ▲ 138  | ▲ 11.4 | 24  |
| 業況   | ▲ 9.7  | ▲ 7.2  | 2.5 |

### ＜小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)＞継続する物価高による消費低迷の影響が強い小売業

小売業は、売上額 DI がわずかに低下した。

食料品関連は、売上額 DI は増加したが、採算 DI は低下した。観光やイベントの回復基調の影響を受けつつも、引き続き価格転嫁に苦慮している状況である。衣料品関連は、横ばい傾向が最も強かった。夏の長い猛暑が複数年続いていることから、仕入れ商品の見直しが必要となっている。耐久消費財関連は、業況 DI が低下した。エアコン等の季節物需要の落ち着きから、今後、節約志向の影響を受けることが懸念される。

| DI   | 8 月    | 9 月    | 前月比   |
|------|--------|--------|-------|
| 売上額  | ▲ 1.6  | ▲ 2.5  | ▲ 0.9 |
| 採算   | ▲ 20.3 | ▲ 20.4 | ▲ 0.1 |
| 資金繰り | ▲ 15.8 | ▲ 15.6 | 0.2   |
| 業況   | ▲ 16.7 | ▲ 17.1 | ▲ 0.4 |

### ＜サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)＞好調な売り上げを価格転嫁に繋げたいサービス業

サービス業は、売上額・業況 DI がわずかに上昇し、採算・資金繰り DI はわずかに低下した。

旅館関連は、売上額・業況 DI が上昇した。昨年のシルバーウィークと比較して客数が増加したとのコメントが多かった。クリーニング関連は、全 DI が低下した。消費者の嗜好の変化から個人客の需要は低下傾向だが、事業者向けの需要は堅調である。理・美容関連は、全 DI が上昇し、他店との差別化を図ることができた事業者の価格転嫁が徐々に進んでいる状況である。

| DI   | 8 月    | 9 月    | 前月比   |
|------|--------|--------|-------|
| 売上額  | 50     | 65     | 1.5   |
| 採算   | ▲ 11.0 | ▲ 12.0 | ▲ 1.0 |
| 資金繰り | ▲ 7.0  | ▲ 7.7  | ▲ 0.7 |
| 業況   | ▲ 4.3  | ▲ 3.3  | 1.0   |

### 調査概要

- ・調査対象: 全国 303 商工会の経営指導員(有効回答数: 234/回答率 77.3%)
- ・調査時点: 2024 年 9 月末
- ・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式
- ※ DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

産業政策部 産業政策課 担当: 大林、宮川 〒100-0005 千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館 19F TEL.03-5253-0055 MAIL:sango@shokai.or.jp